

特集

# 夏祭り 見どころCHECK!

## 境港みなと祭り

### 約100隻の船が海上を大行進 大漁を願う港町伝統の夏祭り

日本有数の水揚げ量を誇る港町伝統の夏祭りも、今年は区切りの60回目。境港、美保関の漁船約100隻がみこし・太鼓を乗せ、勇壮な海の男たちとともに境水道を大行進する「海上パレード」をはじめ、すっかり夏の名物として定着した「マグロの解体ショー」、「ビーチバレー大会」など多彩な催しで記念イヤーを盛大に祝います。祭りの締めくくりには広大な海上をステージに見立てた花火大会も実施。約2200発の花火が夏の夜空を焦がします。

7/23(土)  
・24(日)



- 日時/7/23(土)・24(日)
- 会場/境港市内各会場
- 問い合わせ/0859-47-0121 (境港市観光案内所)
- アクセス/JR境線境港駅(鬼太郎駅)下車、各会場へ

### 見どころ1

花火の光が照らされる海上には、地元小学校の児童たちが願いを託して作ったという手作りの灯籠約2300個が流され、真上に打ち上がる花火とともに絶妙のコントラストを演出。雅な日本の「夏風景」を描き出します。



HP <http://www.sakaiminato.net/>

### 見どころ2

7/23(土)午後から、「水木しげる記念館」前で開催されるマグロの解体ショー。見事にさばくプロの技にただただ圧倒。見るだけじゃいや、そんなグルメなアナタは、港周辺の名店を紹介した境港観光協会HPをチェック。



### 見どころ3

地元境港の民謡「さんご節」や「鬼太郎音頭」をはじめ、安来節、美保関の「ホーラエッチャ」など中海圏の踊りが大集合する一大コンテスト。水木しげるロードをパレードしながらその技を競います。ただ今参加団体募集中。詳しくは0859-47-3880(みなと祭企画実施本部)まで



## 米子がいな祭り がいな万灯がスケールアップ! 今年のテーマは“一緒に踊ろう”

7/30(土)  
・31(日)

「がいな」とは、「大きい」を意味する米子の方言。名の通り、夏の一大イベントとして行われる山陰最大規模のお祭りです。メインステージとなる米子駅前通りでは、やんちゃYOSAKOI、がいな太鼓など次々とイベントが行われ、徐々にお祭りはヒートアップ。そして有名な「がいな万灯」でお祭りムードは最高潮を迎えます。20周年を迎える今年、この「がいな万灯」に飛び入り参加OKの簡単な踊りが誕生。「見る万灯」から、「参加する万灯」にモデルチェンジ。2日目には、連玉2000発に注目の大花火大会も実施され、盛大に祭りのフィナーレを飾ります。

### 見どころ3

今年のメインゲストは、吉本の人気お笑いグループロバート(写真)。7/31(日)13:00~米子駅前、16:30~湊山公園の各ステージに登場。終始笑いに包まれた興奮のステージを見せてくれます。こうご期待です。



- 日時/7/30(土)・31(日)
- 会場/米子駅前大通り、だんだん広場(米子駅前)、湊山公園など
- 問い合わせ/0859-22-0018 (米子がいな祭企画実行本部)
- アクセス/JR山陰本線米子駅下車、各会場へ

### 見どころ1

7/30(土)19:00~、駅前通りを利用して行われる「がいな万灯」。20周年を機に、がいな太鼓のお囃子に合わせ、見ている人も一緒に楽しめる簡単な踊りを導入。万灯応援隊「灯飛子(とびこ)」の一員としてぜひ飛び入り参加してみましょ。



### 見どころ2

自由な踊りで誰もが参加できる「やんちゃYOSAKOI」に新モデル曲「よなこいサンバ」が誕生。この振り付けを担当したのが、あの人気ドラマ「ウォーターボーイズ2」の振り付けなどで活躍する米子市出身の稲田晴美さん(写真)。当日はみんな一緒にLet's Dancing!

### 見どころ4

お祭り期間中の7/30、31の2日間、米子市内を巡るだんだんバスがなんと無料で。運行時間は米子駅発8:50~18:00、25分間隔で運行するのでアクセスも便利に。お祭り会場への移動手段としてフル稼働!

